



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



すべての子どもの学力向上を目指して

子どもたちの学力を向上させることは、学校の大きな使命です。どの学校でも、学力向上に向けて、さまざまな手立てをとっています。

本校では、児童の実態を踏まえ、算数科を中心に、どの子にとってもわかりやすい授業のあり方を研究しています。一つのクラスでの授業を、本校すべての



の教員が参観し、授業後に学習展開、発問や板書、資料の提示などについて協議を行っています。本年度はとくに、学力調査結果から苦手だと考えられる「図形」に関する授業改善に力を注いでいます。また、定期的に巡回して

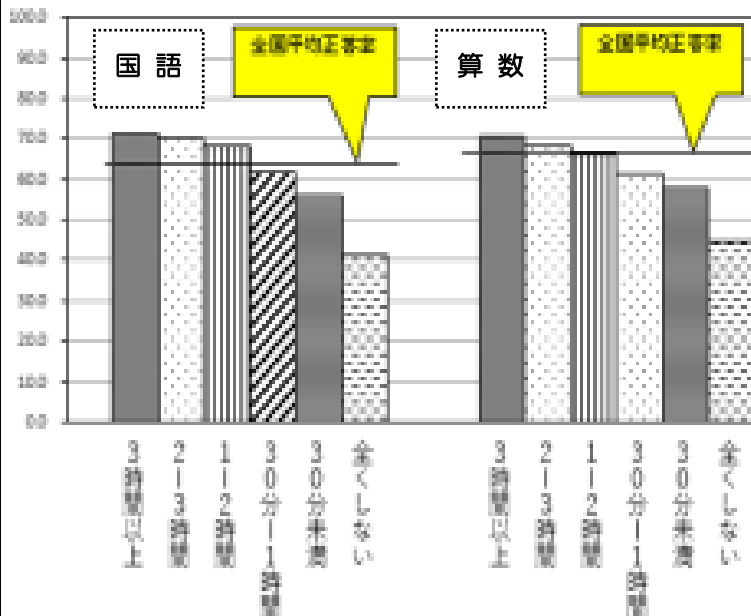
くる学力向上推進教員によるモデル授業や、授業参観をもとに、日々の授業をふりかえり、翌日に繋げる研究も行っています。

しかし、授業の改善だけでは、学力向上、そして定着のためには万全とは言えません。例えば、2年生で学習する「九九」などは、その典型的な例です。授業後の反復練習、つまり家庭学習は不可欠と考えます。

また、新たな課題に向けて進んでチャレンジする姿勢も、家庭学習ならではのものです。知的な好奇心が、学びを深めるきっかけになることはよくあります。6年生では、1時間以上の家庭学習が好成績につながるとの分析もされています。

学校での授業と家庭学習は、車の両輪のようなものです。子どもたちの学力を高めるために、どちらも大切にしていきたいものです。

学力調査正答率と家庭学習時間（平日）との相関関係



絆を深めた 自然教室

今月6日・7日、5年生がかぐめよし少年自然の家での「自然教室」を体験しました。10月初めの予定が台風で延期したため、少し気温が心配でしたが、ポカポカ陽気的好天に恵まれ、美しい紅葉の中、充実した活動ができました。

今回のメインイベントは、福智山登山。登るにつれ、なかなか足が前に進まなくなった子どももいたようですが、励まし合いながら全員が登頂できました。試胆会、GAP（集団の力を高める体験活動）などのプログラムや、食事・宿泊などでも協力しながら、充実した一泊二日を過ごし、全員元気に帰校しました。



下置き場の両端の傘立てに、「八幡小学校」というラベルを貼った傘を置いています。忘れた子どもが自由に使えるのですが、戻していないので相当減っています。ご家庭での確認をお願いいたします。

学校の傘がお宅にありませんか？